

資料1-7

2号機原子炉建屋西側外壁の開口設置計画について

2016年7月29日

東京電力ホールディングス株式会社

2号機原子炉建屋西側外壁開口の目的と概要

■目的

原子炉建屋の使用済燃料プール内の燃料取り出しに要する燃料取り出しカバー（又はコンテナ）および燃料取扱設備を設置するために、原子炉建屋上部を解体する計画である。

原子炉建屋上部解体に先立ち、オペレーティングフロア（5階）内で準備作業として片付け、清掃及び使用済燃料プールへの養生設置を行う計画であり、原子炉建屋の西側外壁の5階部分に前室を備えた作業用搬出入用開口を設置する。

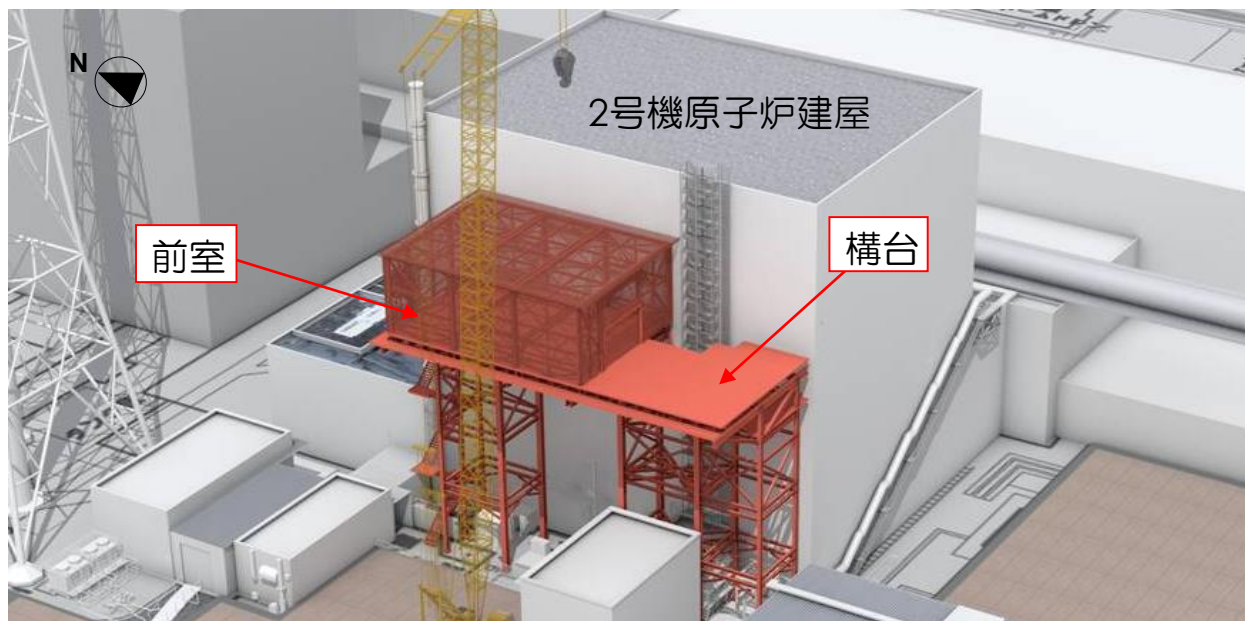
※本計画について、2016年6月7日に実施計画の変更認可申請を提出済み

■概要

- (1)位 置：原子炉建屋の西側外壁
- (2)高 さ：原子炉建屋の5階
- (3)大きさ：高さ約7m 幅約5m

開口作業および運用等について


- 原子炉建屋外壁開口は、構台および前室（外壁・屋根は折板）を設置した後に前室内で開口作業を実施する
- 前室の外部（四隅）にはダストモニタを設置し、放射性物質の監視を実施する
- 前室外部および原子炉建屋外壁開口部にシャッターを設置し、開口設置後はシャッターが同時開閉しない運用とする
- 開口を考慮した原子炉建屋の耐震評価を行い、耐震安全性を確保していることを確認済み

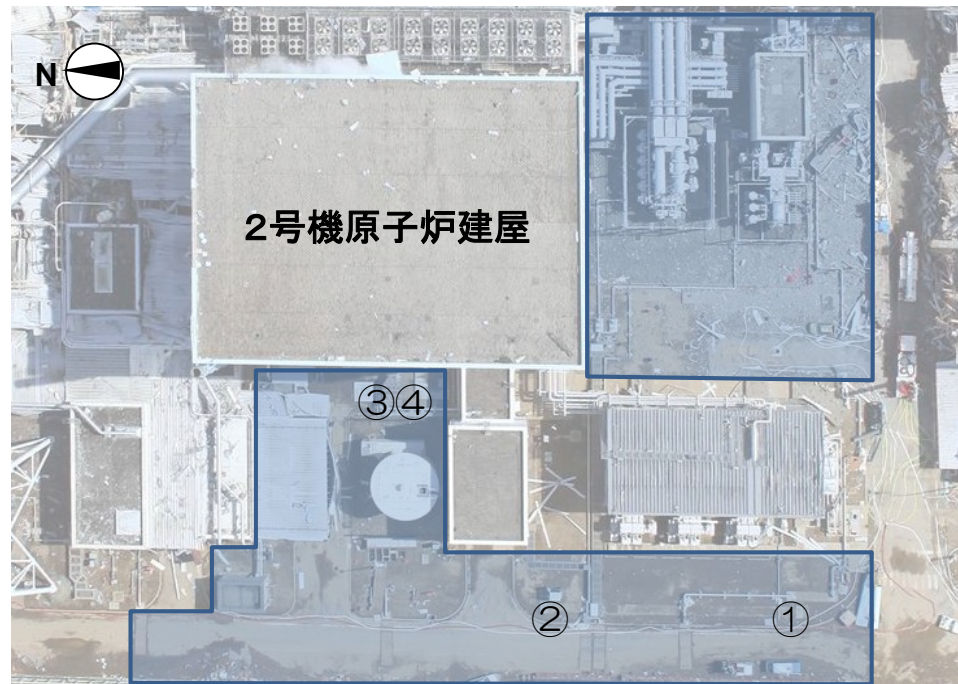


原子炉建屋西側の構台イメージ

現在の作業状況

- 2号機原子炉建屋からの燃料取り出しに向けた周辺ヤード整備として、現在は西側の路盤整備を実施中
- 路盤整備と並行し、構台柱脚部のアンカー設置作業を実施中

 : ヤード整備範囲



2号機原子炉建屋周辺状況



写真① 敷鉄板敷設状況



写真② 路盤整備状況



写真③ アンカー削孔



写真④ アンカー設置